

研究成果等の公表フロー

2016.5.13

段階	情報提供	検討・判断	プレス文作成・日程調整	発表	メディア対応	公開
日数		2日以内	7~10日間		1~3日間	
担当	発表者(情報源)	物構研	広報室	広報室	メディア各社・発表者・各機関広報担当者	
情報の流れ	<p>発表者(ユーザー、共同研究・開発者など) → and/or → 各BL担当者 / 物構研広報 → 当該グループリーダーおよび物構研責任者会議および機構広報室 (press@kek.jp) → KEK広報 → 記者会 → 新聞、TV、Webニュース等掲載</p> <p>物構研広報 → トピックス※ → 物構研HP掲載</p> <p>KEK広報 → 共同発表機関 → 各HP掲載</p> <p>KEK広報 → 広報担当理事 / 文科省 → 承認 / 査読 → 記者会</p> <p>物構研広報 → 見送り</p>	<p>判定</p> <p>当該グループリーダー および 物構研責任者会議 および 機構広報室 (press@kek.jp)</p>	<p>承認 査読</p> <p>広報担当理事 文科省</p> <p>KEK広報</p> <p>共同発表機関</p> <p>文案・日程等調整</p>	<p>記者会</p>	<p>新聞、TV、Web ニュース等掲載</p> <p>機構HP掲載</p> <p>各HP掲載</p> <p>物構研HP掲載</p>	<p>公開</p>
内容	<ul style="list-style-type: none"> 成果の具体的な内容(論文・雑誌名・使用BL・課題番号) KEKの関わり(共同利用or共同研究) 関係研究機関、大学名 プレス発表希望日 	<p>【プレス発表の判断基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> KEKとしての寄与 学術的な重要性 社会に与える影響の大きさ 等を考慮して検討。 <p>【プレスの判定】</p> <p>当該GLおよび、主幹の回答がマスト。情報受信から2日以内に決定。</p> <p>※トピックス 物構研HP掲載の紹介記事。プレス発表しない場合、トピックスとして掲載を検討。</p>	<p>【文案作成・調整】</p> <ul style="list-style-type: none"> 原文 ↓ 共著者／共同発表機関の広報担当 ↓ 文科省査読(3~4日) ↓ FIX <p>【記者会登録】</p> <ul style="list-style-type: none"> 投げ込み実施の2日前(会見の場合は5日前)までに登録。 		<p>【メディア対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> この間、発表者は連絡取れる場所に待機 	<ul style="list-style-type: none"> メディアから直接取材を受けた場合、広報に連絡。 共同発表機関同士取材、掲載情報についてはシェア。